



市内のがんばるものづくり企業を紹介します だいせんものづくり図鑑

no.21

大曲地域で家庭用電化製品や自動車などに使われるプラスチック製部品の製造などを行っているのが、株式会社フルヤモールド(古谷武美代表取締役)です。

1988(昭和63)年、現在も事業所を置く大曲地域角間川地区に創業。1991(平成3)年には、敷地内に金型製作工場を増設し、2003(平成15)年には中国工場を設置するなど、着実に事業展開を進めてきました。

同社では、自動車のスイッチ関連や家庭用電化製品のセンサー関連のプラスチック部品、ソーラーパネル充電器の外枠部品、パイプイスの固定部品など、幅広い分野のプラスチック製品



成形技術でイメージを形に

(株)フルヤモールド[大曲]

製造品目/プラスチック成形、金型製作など
従業員数/45人(パート雇用含む)

※今回の案内人は工場長の佐々木俊彦さんです

を製造。JR大曲駅前に設置している鳥害防止設備の部品や、地元雪下ろし業者の発案を受け製作した雪切りスコップなど、個性的で地元に着目した製品の企画開発にも取り組んでいます。また、高性能3Dプリンターをいち早く導入し、モックアップ(実物とほぼ同様に作った模型)の製作に活用。取り引き先へ量産品に近い精巧な試作品を提示することで受注につなげています。

市と市内の民間事業所が「メードインだいせん」を合い言葉に開発を進めた「防災ラジオ」の外装部品の製造も担当。地元企業と連携したものづくりにも技術力を発揮しています。